



〈アンリ・シャルパンティエ〉東日本大震災 復興支援

“Smile for TOHOKU -from ASHIYA-” 〈スマイルフォー東北-フロム芦屋〉プロジェクト 寄付金活用レポート Vol.7



## 震災を乗り越えて…この町の、そして日本の漁業を盛り上げていきたい。



NICCOの支援を受けてプロジェクトに取り組むFish Market 38有限責任事業組合(通称FM38°)の組合員と仲間の皆さん  
皆様からお預かりした募金で、こちら的小船を寄贈しました。船名「菓笑丸」は当社の復興支援プロジェクトのスローガン「お菓子を笑顔届けたい」から名づけられました。

### 宮城県気仙沼市 Fish Market 38有限責任事業組合(通称FM38°)

「北緯38°付近に位置する三陸の海からラジオ電波のように、新しい漁業への取り組みを発信していきたい。」そんな想いから名づけられました。

古くから港町として栄えてきた宮城県気仙沼市。3.11の津波は非常に大きな被害をもたらしました。漁業においては漁具の流出やトラウマなどを招き、漁師離れを助長し、漁業文化の衰退を一層深刻なものにしてしまいました。しかし、組合の方たちはただ旧状の復旧を目指しているわけではないといいます。津波という惨事をきっかけに、皆さん自身が三陸の海の豊かさ、海の幸の美味しさ、そして海と漁に関わる人への感謝の思いを再認識したそうです。全国からこの地を訪れてくれた多くの人

ち。その人たちに背中を押されるようにして皆さんはこのプロジェクトを始動されました。漁業の衰退、町の衰退、気仙沼のみならず日本全国で起こっている魚食離れの問題、漁業の後継者不足…これは以前からの問題とのこと。「今まで実現できなかったこれらの問題の解決に、今もう一度取り組んでいきたい。震災を乗り越えて、この町の、そして日本の漁業を盛り上げていきたい。豊かな海の幸のある食卓がこれからも日本に残り続けるように…」皆さんの夢は、今、始まったばかりです。



事業組合長/吉田 勝利さん



組合員/和泉 昇さん



組合員/亀谷 雅彦さん

## プロジェクト始動から2年—— このたび新たな支援をはじめました

アンリ・シャルパンティエが2012年4月から取り組んでいる東日本大震災復興支援“Smile for TOHOKU -from ASHIYA-”プロジェクト[\*1]。当社がお菓子の製造・販売を生業にしていることから、これまで東北の食を守る支援を続けてまいりました。そして、おかげさまで当プロジェクトも今年で3年目を迎えることができました。これもひとえに皆様の多大なるお力添えあってのことと深く感謝申し上げます。  
またこのたび、新たな支援先として公益社団法人日本国際民間協力会(以下NICCO/ニッコ) [\*1]にも寄付する運びとなりました。現在、当協会にて震災被災者支援として取り組んでいる『東北の水産業を元気にするプロジェクト』[\*2]の拠点、宮城県気仙沼市唐桑町の陸上いけす施設「アルフルザ」[\*3]の開業に必要な機器や備品、小船の購入費1,330,520円を皆様からお預かりした募金より寄付させていただきました。

※プロジェクトの詳細は裏面をご覧ください。

### \*1 NICCO 公益社団法人日本国際民間協力会 (NICCO/ニッコ)

●Profile● 1979年に設立された京都発の国際協力NGO。パレスチナ、ヨルダンなど、現在日本を含む10カ国で緊急災害支援、自立支援、人材育成などに注力。東日本大震災発生時には、発生してから2時間後には緊急支援実施を決定。震災被災者支援として漁業などの経済復興支援、心理社会的ケア、子どもの夢応援プロジェクトなどに取り組んでいます。

### \*2 「東北の水産業を元気にするプロジェクト」とは

いけすの導入と漁師の販売力強化により、津波の被害が甚大だった三陸地方の水産業を再活性化し、地域の経済復興を目指す事業です。中東カタル国からの助成金で宮城県気仙沼市唐桑町にいけす施設を建設、地元漁師から活魚を買い取り一時保管することで、独自の販路で中間コストを圧縮して、少しでも漁業者の収益につなげます。また、地元の食文化を生かした水産加工品を開発し、都市部への直販をサポート。津波により甚大な被害を受けた唐桑町では漁業への意欲を失っている漁師が多く、漁師の海離れや漁業文化の衰退が懸念されています。本事業を通じて、地元漁師の収入向上、雇用の創出、水産物取引高の向上、そして長期的には町と周辺地域の活性化を目指します。



津波や火災で甚大な被害を受けました。

### \*3 陸上いけす施設「アルフルザ」について

大小7つのいけすに、すぐ傍の小田浜漁港から海水をポンプアップして運営しています。地元・唐桑町や陸前高田市からの魚の買い取り、一時保管、出荷の機能に加え、地元の人々や観光客への魚の販売、料理教室、子供たちの水産学習などを行うことで、コミュニティを元気にしていくことを目指しています。



施設全景 今年3月、めでたく完成しました。



水槽ホール こちらの水槽も当社の寄付によるものです。

## これからの復興を祈って—— 「アルフルザ」オープニングセレモニー

上記でご紹介しました陸上いけす施設「アルフルザ」の完成を祝って、5月25日にオープニングセレモニーが現地で開催され、当社スタッフもNICCOの招待を受けて出席させていただきました。セレモニーには施設建設費などを援助した中東カタルの駐日大使や、気仙沼市長など、約80名が参列。地元の水産物を使った料理などの試食が振舞われ、今後の復興を祈って盛大に行われました。



## FM38° はまらいんや! 気仙沼。

※「はまらいんや」は気仙沼の方言で「仲間にならましよう」という意味です。

地元の水産物を使用したオリジナルの加工品も  
今後はインターネットで販売していく予定です!  
※写真はさんまの一夜干し(左)とさんまのお味噌(右)



FM38°の詳しい活動についてはこちら!

FM38° Facebook <https://www.facebook.com/fm38.jp>  
Fish Market38°/宮城県気仙沼市唐桑町小田95-2





7.1  
Renewal!

## お菓子1個分でつながる、ひろがる、支援の輪

“お菓子でもっと笑顔届けたい。”おいしいTOHOKUを全国へお届けします。

2012年にスタートした“Smile for TOHOKU -from ASHIYA-”プロジェクト。  
これまでも、そしてこれからも、東北の方々にたくさんの笑顔をお届けしたいとの想いから、  
このたび新たな取り組みをスタートします。お菓子づくりに欠かせないおいしいフルーツを  
私たちに届け続けてくださった東北の農家の方々に感謝の気持ちを伝えたくて。  
東北の美味しい特産品をお菓子にして全国へお届けします。



### 新商品「東北産いちごを使ったマドレーヌ」

東北の美味しい特産品をお菓子にして全国へ届ける取り組みとして、東北産のいちごを使ったマドレーヌをご用意いたしました。ふんわりとしたマドレーヌの口当たりと東北産いちごの甘い香りが楽しめます。



### パッケージにもTOHOKUの想いを込めて。

商品パッケージにカラフルに描かれた、かわいらしいデザイン。こちらは、宮城・仙台で活動しているクリエイティブチーム、LUCK SHOWさんに手がけていただきました。東北6県とアンリ・シャルパンティエ発祥の地、兵庫・芦屋の自然や郷土品をモチーフにしたリボンのイラストを配し、東北と芦屋がつながり続けるようにとの願いが込められています。

### 東北6県の自然や郷土品をモチーフにデザインされたリボン



23コ入り <商品番号: HST-32I>  
税込 ¥3,456 (本体価格: ¥3,200)  
フィナンシェ、マドレーヌ 各8コ、  
東北産いちごを使ったマドレーヌ7コ  
特定原材料等: 小麦・卵・乳/お酒使用



**フィナンシェ**  
厳選したアーモンド2種類と、コク深いオリジナル発酵バターと、濃厚な香り。



**マドレーヌ**  
北海道産オリジナル発酵バターと、瀬戸内産レモン、ラム酒、はちみつのかき混ぜた香り。



**NEW! 東北産いちごを使ったマドレーヌ**  
ふんわりした食感の生地と、芳醇な北海道産オリジナル発酵バターと東北産いちごの甘い香り。

※今回使用したいちごは宮城県で収穫されたもので、甘みと酸味のバランスのよさが特徴です。  
※宮城県産いちごを44%使用しています。  
※本品は予告なく仕様変更、販売終了することがございます。



本品は、アンリ・シャルパンティエが2012年から行っている“Smile for TOHOKU -from ASHIYA-”（スマイルフォー東北-フロム芦屋）プロジェクトによって生まれた特別仕様品です。“東北産いちごを使ったマドレーヌ”をあえて1個減らした品を、お客様にご了承いただいた上で通常価格にて販売し、その1個分の材料、資材等の費用にあたる金額を、ご購入のお客様からの募金としてお預かりいたします。そして募金総額と同額をアンリ・シャルパンティエからもお出しして、あわせて「ソウル オブ 東北」、「日本国際民間協力会」に寄付させていただきます。これら団体が取組む復興支援活動にお役に立てていただいております。



## Smile for TOHOKU -from ASHIYA- (スマイルフォー東北-フロム芦屋) プロジェクトのはじまり

2011年3月11日の東日本大震災で被災された方、被災地域に対して、アンリ・シャルパンティエは心よりお見舞い申し上げます。

創業1969年、兵庫県芦屋市生まれのアンリ・シャルパンティエは、阪神・淡路大震災で店舗と工場に大きな被害を受けましたが、多くのご協力をいただき早期再開を果たしました。その際、被災者の方々がいかにお菓子のある生活を待ち望んでいたか、またいかにお菓子が笑顔と幸せを与える力を持っているかを、あらためて心に刻むことができました。

大災害から復興に向けて励んでこられた1年が経った2012年4月、われわれは東北の方々にもお菓子を通してお手伝いをしたいとの想いから、特別仕様品「スマイルフォー東北-フロム芦屋」を販売して、東北地方に笑顔をお届けするプロジェクトを開始いたしました。

## 復興への願いを込めて—— 東北産いちごを私たちの手で摘みできました。

この度リニューアルした「スマイルフォー東北-フロム芦屋」の顔となる、「東北産いちごを使ったマドレーヌ」。この原材料となる東北産いちごを生産しているいちご農園へ、アンリ・シャルパンティエ販売スタッフがいき、自らの手で摘み取り、今後の復興を祈念してまいりました。

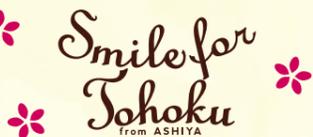


いちご農園のスタッフさん

農家さんが大切に育てたいちごの魅力を私達が自信を持ってお客様に発信していきます!

## 寄付金額のご報告

皆様のあたたかいご支援に、深く感謝申し上げます。



復興への道のりはまだまだ長く、息の長い支援が必要です。私たちはこれからも、被災された方々へお菓子を通じて笑顔をお届けできるよう、募金活動を続けてまいります。今後とも皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

これまでの寄付金額  
¥7,537,977  
(2012年4月～2014年6月累計)

## お菓子でできる、東北支援。

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



お問い合わせは、お近くのアンリ・シャルパンティエ店舗またはオンラインショップへ

### アンリ・シャルパンティエ オンラインショップ

TEL 0120-917-215 (音声案内 9:00~17:00)

PC アンリ 検索 (24時間受付・年中無休)

www.suzette-shop.jp/shop/henri

Smart Phone

<スマイルフォー東北-フロム芦屋>の詳細はインターネットでもご覧いただけます。

### 商品に関する情報

アンリ・シャルパンティエ ブランドサイト  
http://www.suzette-shop.jp/henri



### プロジェクトに関する情報

株式会社シュゼット コーポレートサイト  
http://www.suzette-co.jp/csr/support.html



SUZETTE

発行元/株式会社シュゼット  
〒662-0927 兵庫県西宮市久保町5-16 ハーバースタジオ43南館  
お問い合わせ先: 0120-917-215 (音声案内 9:00~17:00)  
http://www.suzette-co.jp/  
[Vol.7 / 2014.7 発行]

